

ノリ養殖情報(第12報)

令和元年 12月 25日

長崎県 島原振興局 県南水産業普及指導センター

TEL:0957-64-0487

- 令和元年度は、10月上旬から3月中旬まで、陸上調査を月3回、海上調査を月1回程度の、計23回の調査を予定しています。
- 沈殿量の調査は、海上調査の際に実施します。
- 今回の調査は【陸上】調査です。

調査日：12月22～23日(月～火) 天候：曇のち晴 気温：22日9.6℃、23日11.6℃

1. 調査結果

調査点		水温 ℃		比重 σ ₁₅	栄養塩：無機態窒素 μg-at/L		沈殿量 ml/100L		クロロ フィルa値	病害 検鏡結果	
		今回 12月22-23 日	前年 12月17日		今回 12月22-23 日	前回 12月16日	今回 12月22- 23日	前回 12月16日		今回 12月22-23 日	アカ
1. 長崎鼻	支柱	9.8	11.9	21.4	8.3	1.9	-	1.1	8.1	-	-
2. 神代	支柱	9.6	12.3	23.7	21.1	4.2	/		12.5	-	-
3. 土黒	支柱	10.1	12.3	19.8	7.5	0.3	-	0.9	5.9	-	-
4. 多比良	支柱	9.8	13.3	19.8	17.5	5.0	/		9.2	-	-
5. 湯江	支柱	12.9	13.2	22.4	8.0	3.6	/		3.7	-	-
6. 大野浜	支柱	13.2	13.5	22.1	20.0	8.5	/		3.3	++	-
7. 波止下	支柱	13.8	14.4	21.3	56.3	45.1	/		1.8	++	-
8. 仲よし下	支柱	13.9	14.3	22.7	14.5	1.3	-	1.6	3.3	/	/
9. 三会	支柱	14.7	14.4	22.4	33.0	3.7	/		7.9	/	/

病害の程度：- (未確認)、+ (顕微鏡レベル)、++ (肉眼視)、+++ (流出直前)

※ 今回の調査は長崎鼻～多比良は12/22 22:30～12/23 1:50、湯江～三会は12/23 11:00～12:40に行っています。

●主な植物プランクトン (単位:細胞/ml)

植物プランクトン (優占種)	小型珪藻		大型珪藻	
	スケルトネマ属	タリソソラ属	コンデイスカス属	
1. 長崎鼻	4		1	
3. 土黒		1	1	
8. 仲よし下			1	

2. 赤潮発生状況

- 佐賀県：赤潮は確認されませんでした。スケルトネマが増殖傾向にあります(12月23日)。
- 福岡県：赤潮発生の情報はありません(12月20日)

3. 他県の情報

- 佐賀県:あかぐされ病が16点中14点(顕微鏡レベル2点、肉眼視レベル9点、流出直前3点)で、色落ちが鹿島市地先から太良町地先の一部漁場で確認されました(12月23日)。
- 福岡県:あかぐされ病が19地点中17点(軽度14点、中度1点、重度2点)で確認されました。現在3~4回目の摘採が行われています(12月20日)。
- 熊本県:あかぐされ病が18点中9点(軽度6点、中度3点)で確認されました。秋芽網の撤去が多くの漁場で本格化しました(12月19日)。

4. 本県の情報

- 各漁場でノリの摘採が行われています。
- 7漁場8点のノリ網と藻体の検鏡結果
 - ・8点中2点で肉眼視レベルのあかぐされ病が初認されました。
 - ・藻体の色調は、8点ですべて正常でした。
 - ・藻長は、3~174mmでした。
 - ・生理障害(くびれ、ちぢれ等)及び藻体上部の欠損が一部で見られました。
 - ・付着物は珪藻(メロシラ、リクモフォラ、タビュラリア等)、アオノリや糸状細菌が確認されました。
 - ・被食によると思われるノリの減少や消失が見られる漁場が確認されていますので、早めの摘採を心がけ、引き続き、適切な網の管理に努めて下さい。

5. 調査結果概要

- 水温は、9.6~14.7°C。
- 栄養塩は、7.5~56.3 $\mu\text{g-at/L}$ で、9漁場全ての調査点でノリ養殖における期待値7.0 $\mu\text{g-at/L}$ を回りました。
- 植物プランクトンはスケルトネマ属(最大4cells/ml)が優占種。